



○のぼり：
W600×H1,800



○のぼり大：
W700×H2,100



○ポスターA1：W594×H841



○手配りチラシB5：W182×H257

〈イベントイメージ〉



注意

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

販売元：株式会社 オベロン

〒581-0064 大阪府八尾市跡部本町1丁目4番44号
Phone 072 (924) 1304 Fax 072 (924) 2303

代理店：

※本カタログに掲載する製品は改良等によって予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

わずか60秒で デジタル診断



エンジンオイル マスター

ENGINE OIL MASTER

AMC-111

目視では分らない「**オイルの汚れ、衰え**」診断機です。

エンジンオイル マスターの特徴

デジタル診断でわかる オイルの汚れと衰え。

エンジンオイル マスターは、従来のアバウトな目視交換や走行キロ数を目安とした交換ではなく、エンジンオイルの適正な交換時期をお客様に提案できるデジタル時代にマッチした“**世界初のエンジンオイル診断機**”です。

温度センサー、色素センサー、粒子センサー、水分センサー、劣化センサーの各センサーにより診断。LED表示と音声ガイドまた、プリント出力で診断結果をお知らせします。



仕 様	
名 称	全自動エンジンオイルマスター
型 式	AMC-111
電 源	AC100V (50/60Hz)
タ ン ク	10～15Lタンク洗浄剤 ※洗浄剤は専用油となり定期的な交換が必要です。
寸 法	幅350×奥行450×高さ850 (mm)
重 量	25kg
対 応 車 種	ガソリンエンジン車専用 ※ディーゼルエンジンは診断できません。

エンジンオイル マスター
ENGINE OIL MASTER (AMC-111)

エンジンオイル マスター診断工程

スタートスイッチを押すと抜き取りランプが点灯し、
診断がスタートします。

全自動でオイルを給・排出し約90秒で終了。

“ 診断はわずか60秒 ”



測定する車両のエンジンオイルを、充分温まった状態にし、エンジンを停止。エンジンオイルレベルゲージを抜き、付属の抜き取りノズルをセットします。



エンジンオイルマスターの給排ホースをホルダーから外し、抜き取りノズルに接続します。



スタートキーを押すとスタートランプ及び抜き取りランプが点灯。チェックモニターのLEDが抜き取り工程を表示します。



モニタータイム窓の表示が0と同時に、チェックモニターに測定結果を表示します。音声ガイドで案内、プリンターで診断結果が印字出力します。

①電源スイッチ

エンジンオイルマスターのメインスイッチです。

②リセット/排出キー

作業の記憶を消去します。残油の排出をします。

③スタートキー

エンジンオイルの測定作業の開始キーです。自動モードで終了まで行います。

④ストップ/ブザー停止キー

現在進行中の作業を停止します。ブザーを停止します。

⑤クリーニングキー

給排ホース及び機械内部を洗浄するための作業開始キーです。

⑥チェックモニター

モニターのLEDは、測定結果をグリーン、イエロー、レッドと点滅し表示します。

⑦モニタータイム窓

モニタータイム窓にスタートから測定まで、排出から終了までの最大作動時間（秒数）が表示されます。

⑧音声ボリューム

ゴムキャップを外すと内部にボリュームがあり、右に回すと音が大きくなります。

⑨モニターランプ

スタートキーを押すとスタートランプが点灯します。

⑩リセットランプ

アラームが作動するとリセットランプが点滅します。

⑪オイル窓

エンジンオイルの抜き取り状況が確認できます。

⑫アラームランプ

温度ランプ点灯の場合
(エンジンオイルの温度が低い、または、高い)
OILランプ点灯の場合
(エンジンオイルの粘度が極端に硬い)
抜き取りエラーランプ点灯の場合
(抜き取り時間内に規定量の抜き取りが出来ない)
排出エラーランプ点灯の場合
(排出時間内に抜き取った量の排出が出来ない、または、汚れが極端にひどい)

⑬クリーニングランプ

クリーニング時、クリーニングランプが点灯します。
※別途、専用洗浄剤が必要です。



チェックモニター、音声ガイド、プリンター表示でお知らせします。

- オイルの状態が良好であれば、チェックモニターのグリーンランプが点滅します。
- オイルの汚れが進行していれば、チェックモニターのイエローランプが点滅します。
- オイルの汚れが極度に進行していれば、チェックモニターのレッドランプが点滅します。フラッシング、エレメント交換をおすすめします。

